



# はしもと

## 〈病院理念〉

地域に根づいた患者様に信頼される病院づくり

## 〈基本方針〉

～心のかよう病院を目指して～

患者様のため、まごころの医療を目指します  
地域の皆様から信頼される病院づくりに努めます  
常に新しく良質な医療ができるように心がけます  
皆様の健康増進、疾病予防のお役に立ちたいと願っております

## 〈病院運営のコンセプト〉

1. 気づきの医療
2. わかりやすさ



## 韓院長挨拶

## 新年明けましておめでとうございます。

皆様方それぞれ希望に満ちた信念をお迎えになられたことと思います。

医療法人社団和風会橋本病院の理念「地域に根付いた患者様に信頼される病院づくり」に共感し、平成24年4月より勤務をし、早いもので4度目の新年を迎え、改めて心を引き締めております。

医療法人社団和風会橋本病院の長年の歩みと共に育成確立された運営基盤に立脚し、医療環境の変化に対応した院内整備が行われ、平成24年10月より回復期リハビリテーション病棟(89床)となり、病棟の充実を図ることに加え、患者様の自宅への退院に向けて、患者様の「生活の質」を高めていくことに努力し、大きな成果を得、リハビリ病棟の必要性は対外的にも良い評価を得る事が出来ており、一層の努力の継続が必要と考えます。

また、団塊世代の人達が高齢化し全国的にお年寄りが急増し、それに合わせる様に「認知症患者」さんも増加の一途を辿っております。こうした認知症患者の受皿として認知症治療病棟(60床)の必要性は高まっております。入院患者家族様に、認知症治療病棟の役割を十分に理解して頂き、信頼関係を得る努力の継続が重要と考えております。

地域の皆様の健康に貢献すべく、より安全、安心して頂ける医療を目指して、職員一同頑張る所存でありますので、今後共宜しく願い申し上げます。

医療法人和風会 橋本病院  
病院長 韓 憲男

## 心療内科・物忘れ外来・認知症治療外来開設

心の健康は、すべての人に大切なものであり、三豊・観音寺地域における不安やうつなどのメンタルヘルスケアのニーズに応えられる専門科の存在が必要であること、また我が国は本格的な高齢者社会に突入しておりそれに伴い、高齢者の4人に1人が認知症とその予備軍と言われており、認知症の予防、早期発見、早期治療の重要性が認識されており、専門科の存在が必要であると考えられることから、当院において平成27年10月から、心療内科外来、物忘れ外来、認知症治療外来を新しく開設しています。

○物忘れ外来、認知症治療外来においては、

- ・物忘れの相談
- ・物忘れの精密検査・脳CT画像検査
- ・認知症の診断
- ・認知症と診断された方への薬物療法
- ・認知症に伴う様々な行動に困っている状態に対する薬物療法などを行っています。

○心療内科においては、

- ・「寝つきが悪い、ぐっすり眠れない」といった不眠症状
  - ・「元気が出ない、何となく気分が沈む」といったうつ症状
  - ・「ドキドキして不安になる、人前であがってしまう」といった不安症状
  - ・「自信がない、仕事が上手くやれない」といった適応障害
- などの症状に対して、精神療法(会話を通じて改善を図る方法)、薬物治療、認知行動療法(物事に対する見方・感じ方の変化を促す方法)などを行っています。

医療法人社団和風会 橋本病院 副院長 心療内科担当 平尾 徹  
(医学博士、精神保健指定医、精神神経学会専門医・指導医)

受診を希望される方は、  
まずは電話等でご相談・ご予約を  
頂くと、待ち時間等が短く、  
診療をスムーズに受けて  
いただけます。



## 回復期リハビリテーション病棟：言語聴覚士

## 嚥下障害と食事形態について

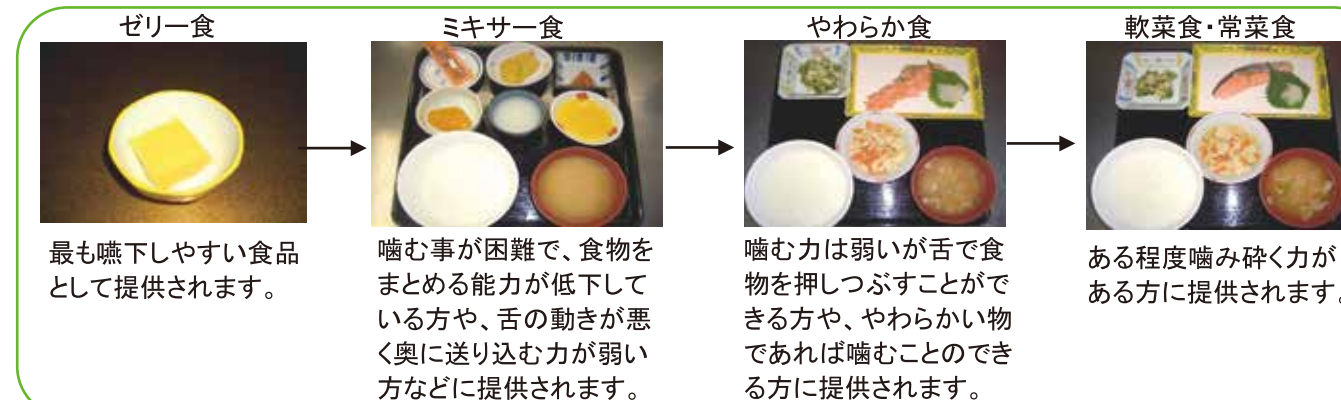
○橋本病院では嚥下障害を呈する患者様に対して嚥下食(嚥下しやすい食べ物)を個人の症状に合わせて提供しています。

○嚥下しやすい食品の4つの条件

- ①適度な粘度があり、口の中でまとまりやすいもの ②口の中やのどを変形しながら滑らかに通過するもの
- ③べたつかず、のどごしがよいもの ④密度が均一なもの

○言語聴覚士は様々な嚥下障害を呈する患者様の嚥下機能の評価を実施し、個人に合わせた食事の形態を決定します。

以下に当院で実際に提供している食形態を紹介します。



※このほか必要であれば、やわらか食以上の食形態で大きさの調整(一口大/きざみ)、食事に含まれる水分にとろみをつける工夫も行います。**食事で困りのことがありましたら、当院言語聴覚士にご相談下さい。**

## 回復期リハビリテーション病棟：看護師

## 2015年のノロウイルスは新型！！

食中毒の原因になったり、胃腸炎を引き起こす元となるノロウイルス。国立感染症研究所などの調査によると、2015年～2016年にかけてノロウイルスは新型ノロウイルスとなり、かつてない猛威を振るう恐れがあるといわれています。多くの人にまだ免疫がなく、かかりやすく重症化しやすい為、例年以上に予防をしっかりと行う必要があります。そこで流行が懸念される新型ノロウイルスの症状、予防方法について紹介します。

**潜伏期間：約1日～2日程 症状：激しい吐き気や嘔吐、腹痛、下痢があり、さらに悪寒や37～38度の発熱**

**※高齢者や子供の場合は症状の重症化や発症期間が長引く事もあるので注意が必要です。**

『一度治ったからもうかからない』わけではありません。完治後も引き続き予防が大切です。

## ★ノロウイルスの予防のポイント★

## 1. しっかりとした手洗い！

としゃぶつ

食品を取り扱う前やトイレの後、吐瀉物の処理などをした後は、**最低2回は手洗い**をする。

## 2. 環境を綺麗に！

感染経路になりやすいのはトイレとドアノブです。便座に座る前の除菌はしっかりと行う。

## 3. 汚物や吐いた物の処理は！

吐いた物などにはウイルスが多く存在しており、処理をした人は感染リスクが高くなります。

## ①手袋の装着(2枚重ね) ②十分な換気を行う ③処理する人以外は近寄らない

## ④吐いた所だけでなく広範囲の洗浄 ⑤効果的な除菌剤の使用(1000ppm以上の次亜塩酸ナトリウム)

## ⑥処理後の手洗いうがい忘れずに行う。

これら全てを守り吐いた物や汚物の処理を行ないましょう。

## 4. 食品の加熱処理はしっかりと！

特にノロウイルスに感染しやすい物が牡蠣やアサリ、ホタテといった**二枚貝**です。

感染リスクが高い二枚貝等の食品は、**食品の中心温度が85～90℃になるようにし、90秒間以上の加熱が必要！！その他の食品も75℃で1分以上の加熱が必要である事も忘れないようにしましょう。**



## 通所リハビリテーションセンターはしもと

## あけましておめでとうございます

新年を迎え、職員一同でより一層利用者様に元気になっていただけるようなサービスを提供していきます。

## 【家族会】



ご家族様との交流を目的

## 【創作活動】



利用者様全員の共同作品

## 【スマイルカフェ】



誰でも参加可能(偶数月、第2土

## 【リハビリ・畑作業】



生活動作訓練

## 【集団体操】



利用者様全員が参加出来る  
立位での運動の提供

## 【スタッフ一同】



今年も宜しくお願いします！

安全に体を動かす機会が増えるように活動的な内容となっています。  
いきいきと生活して頂けるようにいろんな活動を取り入れていきます。

## 認知症治療病棟

## クリスマス会

12月は恒例のクリスマス会を行いました。今年は、フラダンスを踊りに【ナ・マモオ・カレイナニ・エルア】の方がボランティアに来てくださいました。踊りを見て「うまい！」「きれいな！」「上手！」と口々に患者様から声が上がリ、手拍子をしたり、踊りの後には大きな拍手をして喜ばれておりました。中には「ええものを見せてもらた。ありがとう。嬉しくて…」と嬉し泣きをしながらお話しする患者様も。今回は小学校6年生のお子様も4名ボランティアに参加していただきました。今後も、地域とのつながりを持ったイベントを行えるようにさせていただきます。



ボランティアに来てくださる  
方大歓迎しております！！



## 橋本病院指定居宅介護支援事業所

## ～緑内障について～

視覚障害による、「転倒し、股関節骨折」のリスクが**1.5～8.4倍**高まるという報告があります。視覚障害の原因の第一位は**緑内障**！しかも40歳以上の20人に一人と身近な病気です。



## 「緑内障」について

視神経の障害によって視野が欠けていきます。視神経が障害される主な原因は、眼圧であり、視野がゆっくり欠けていく病状となります。緑内障では、病院での定期検査と治療継続が重要です。緑内障は、眼圧・眼底・視野などの検査によって診断され、治療としてまず眼圧を下げる点眼薬による治療を行います。点眼薬では、効果が不十分なときには、レーザー治療や手術を行うこととなります。

**視力に変化が見られたりする時には、眼科を受診し、視機能を守り、健やかな生活が送れるようにしていきましょう。**  
まだまだ寒い時期であり、視力低下がみられるときには、環境整備を行い、転倒しない工夫を行いましょう。

## メディコポリス観音寺デイサービスセンターはしもと



## 自立支援 生け花

利用者様が施設利用中だけでなく、自宅でも出来る日常活動を増やす事で在宅生活をより良いものにして頂く為に様々なクラブ活動を行っています。散歩や折り紙、パターンイラストなど沢山の種類がありますが特に女性に人気なのが生け花です。利用者様の中には流派を学んで名前を命名されている方も居られ、昔を懐かしみながら取り組んで下さいました。



## 県民一斉地震防災訓練「シェイクアウト」

利用者様に防災に対する意識を高めて頂こうと定期的に防火防災訓練を行っています。今回は11月5日の津波の日に合わせて行われた県民一斉地震防災行動訓練「シェイクアウト」に参加しました。シェイクアウトとは2008年にアメリカで始まった新しい形の地震防災訓練で地震の際の安全行動1-2-3「まず低く、頭を守り、動かない」を身につける機会です。利用者様はタオルなどで頭を守り、机の下に隠れるなどして真剣に取り組んで下さいました。



◎利用相談・施設見学を随時受け付けています。 担当者:森・高橋

医療法人社団和風会 メディコポリス観音寺 デイサービスセンターはしもと  
香川県観音寺市観音寺町甲2972番地1 TEL:0875-23-3311 FAX:0875-23-3527  
HPアドレス: <http://www.wafukai-hashimoto.jp/>



## ボランティアのご協力

**ボランティアのご協力をいただける方を募集しています！**

内容として・・・(踊り、手品、紙芝居、大正琴や話し相手・介護など)

橋本病院へご協力していただける方は、連絡先:0875-63-3311 担当者:宮本 美恵子  
メディコポリス観音寺へご協力していただける方は、連絡先:0875-23-3311 担当者:森 香代子  
上記の担当者までお問い合わせ下さい。



## 栄養部

## イベント食をご紹介します！

ごちそうの日(押し寿司)



押し寿司  
南瓜のそぼろあんかけ  
磯和え  
みかん  
清汁

ごちそうの日(赤飯)



赤飯  
鯛の塩焼き  
カブの煮物  
胡瓜の酢の物

ごちそうの日(お寿司)



散らし寿司  
鱈の粕漬焼き  
小松菜の胡麻和え  
清汁

病棟バイキング



通所リハおやつバイキング



明けましておめでとうございます。  
今年のお正月メニューはいかがでしたか？  
今年も毎月のごちそうの日、季節のイベント食や  
旬の食材を取り入れた食事、カードを添えた食事等  
いろいろ考えています！お楽しみに！



## ソーシャルワーカー

## お琴の演奏会

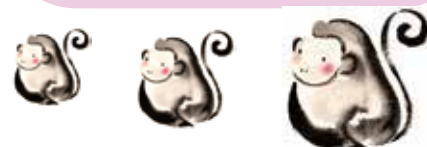
平成27年12月5日に、琴輪会  
社中2名の方が、ボランティア  
でお琴の演奏を披露して下さい  
ました。華やかなお琴のしらべ  
に患者様も聴き入っておられま  
した。曲にあわせて口ずさむ  
方、初めてお琴の演奏をきいた  
と喜ばれる方、患者様からは大  
変好評をいただきました。



♪花かげ変奏曲  
♪十五夜お月さん  
♪秋のうた  
♪タヤけこやけの変奏曲  
♪絵目傘に寄せて

以前に当院へ入院されていた患者様  
ご家族様のご厚意で定期的に演奏会を  
開催していただいております。患者様を  
通して様々な輪が広がっている事を改  
めて実感し、感謝の気持ちでいっぱい  
になった演奏会でした。琴輪会社中の  
皆様、本当にありがとうございました♪

明けましておめでとうございます  
当院は、計4名のソーシャルワーカー  
が勤務をしています。10年一昔とい  
いますが、その一昔ではまだまだ  
ソーシャルワーカーという職種の認  
知度は低く、「何をする人？」と自己  
紹介をした際に、不思議な顔をする  
方が多くおられました。しかし、最近  
ではその認知度も向上をしてきたの  
ではないかと実感しています。患者  
様やご家族様にとってより身近な存  
在となれるよう今年も、日々努力を重  
ねて参りたいと思います。



医療法人社団和風会 橋本病院  
〒768-0103  
香川県三豊市山本町財田西902-1  
TEL:0875-63-3311  
FAX:0875-63-2651  
入院相談直通電話:0875-63-3552  
E-mail:wafukai@gaea.ocn.ne.jp  
ホームページ:http://www.wafukai-hashimoto.jp  
発行元:橋本病院 広報委員会

医療 回復期リハビリテーション病棟 89床  
認知症治療病棟 60床  
橋本病院指定居宅介護支援事業所  
通所リハビリテーションセンターはしもと  
メディコポリス観音寺サービスセンターはしもと  
橋本病院観音寺指定居宅介護支援事業所



## 地域連携部

平成25年12月1日から行っている**事前訪問**(入院されている病院へ訪問し、心身状態の把握や入院についての説明等)の  
平成27年11月の実績(回復期リハビリテーション病棟対象)を紹介します。

- 1ヶ月の訪問件数:23件
- 入院されている病院から紹介状が届いて訪問するまでの平均日数:3.8日
- 紹介状が届いて当院へ転院されるまでの平均日数:13.7日

※事前訪問後、当院へ転院されるまでの日数は10日前後です。**大変お待たせして申し訳ございません。**

## 対象となる方

- 1.脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、  
くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、  
急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症  
腕神経叢損傷の発症又は手術後、義肢装着訓練を要す  
る状態から2ヶ月以内。  
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄  
損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷の発症から2ヶ月  
以内。
- 2.多肢の骨折、大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節  
の骨折もしくは手術後から2ヶ月以内。
- 3.外科的手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用  
症候群を有しており、手術後または発症後から2ヶ月  
以内。
- 4.大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は関節の神経、筋又は  
靱帯損傷後の1ヶ月以内。
- 5.股関節又は膝関節の置換術後の状態の1ヶ月以内。



## 移動も安心のサービス

転院の際の無料送迎をしております。ご希望の方はお気軽にお申し出下さい。

**リハビリは365日、  
1日3時間**提供させて  
頂きます。  
また、チーム医療で早期に  
退院できるように取り組んで  
います。



## 入院相談はお気軽にご連絡下さい！

橋本病院 地域連携部

窓口：大西宏美

電話：0875-63-3552(直通)  
0875-63-3311(代表)



認知症治療病棟への入院相談も  
お気軽にご連絡下さい。



## 事務部

## ～診療実績(H27.11月)～

病棟名	1病棟(29床)	2病棟(60床)	3病棟(60床)
入院料	回復期リハ	回復期リハ	認知症治療
平均入院患者数	28.6人	59.5人	59.3人
平均在院日数	69日	101日	435日
在宅復帰率	85.1%	82.1%	—

入院患者疾患別  
リハビリテーション  
内訳

運動器  
33.8%

廃用症候群  
4.6%

脳血管  
疾患等  
61.6%

～三豊市・観音寺市にお住まいの方へ～  
高齢者肺炎球菌・インフルエンザの予防接種を実施中です。  
平成28年3月31日までにつきお早めにお済ませ下さい。

【実施期間】平成28年3月31日まで  
【実施機関】三豊市、観音寺市内の指定医療機関  
【対象者】助成対象の方には市役所より予診票が発行されています。  
＜高齢者肺炎球菌＞  
三豊市、観音寺市民で対象年齢の方  
(65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・100歳)  
＜インフルエンザ＞  
三豊市、観音寺市民で65歳以上の方  
【負担金】＜高齢者肺炎球菌＞  
2,000円 ※市からの助成は一生に1回のみとなります。  
＜インフルエンザ＞  
1,200円

ワクチン接種で病気から身を守り健康に過ごしましょう！  
ご不明な点はお気軽に受付へお問い合わせ下さい。



## 香川県抑制廃止研究会の案内

# 第7回 抑制廃止研究会 香川県大会

高齢化が進み、介護を必要とする人や認知症を患う人が増え、行き過ぎた抑制の犠牲になっているケースは多く見聞します。  
2年に1度開催しているこの会で、改めて抑制のデメリットを認識し、身体抑制をなくするための職場作りに取り組んでいきたいと考えます。

2016年

## 1月30日 土 12:30～16:30

香川県社会福祉総合センター 1Fコミュニティホール  
高松市番町1丁目10-35 TEL087-835-3334

受付 12:00～

参加費 無料

## 講演

「誰のための、何のための身体拘束廃止か」  
～身体拘束を廃止して見えてきた認知症ケア～

講師 井口 昭子（看護師）

医療法人社団充会  
上川病院 総師長  
全国抑制廃止研究会理事



## 会長講演

「今、もう一度抑制廃止を考える」

講師 橋本 康子（医師）

医療法人社団和風会理事長  
香川県女医会会長  
全国抑制廃止研究会理事  
香川県抑制廃止研究会会長



12:00～12:30 受付

12:30～13:30 会長講演 橋本 康子

13:30～14:30 講演 井口 昭子

14:30～14:40 休憩

14:40～15:40 シンポジウム

実践発表

宮本 郁子 橋本病院 認知症治療棟主任

佐藤 和美 橋本病院 拘束廃止普及委員会

恩庄 美樹 千里リハビリテーション病院

15:40～16:30 ディスカッション

講演・シンポジウム 座長

宮本 美恵子 橋本病院 副院長

事務局

\* どなたでも参加できます。橋本病院セミナー事務局までご連絡ください。

TEL: 0875-63-3780

## 募集のお知らせ

### 募集

薬剤師  
看護師・准看護師  
介護福祉士・介護職



まずは、病院見学にお越し下さい！  
給与等詳細は、当院ホームページでも閲覧できます。  
<http://www.wafukai-hashimoto.jp>  
TEL0875-63-3311（人事担当：安藤）